

令和三年度入学（春季試験）

京都女子大学大学院文学研究科史学専攻

博士前期課程入学選考試験問題

（東洋史）

（Ⅰ）～（Ⅲ）すべてに解答しなさい。

解答用紙のみ提出すること。

*特に指定のない限り、日本語で解答すること。

解答は所定の解答用紙に記すこと。

(I) 次の文を読んで以下の問いに答えなさい。

貞觀十四年、太宗謂房玄齡曰「①朕每觀前代史書、彰善癉惡、足為將來規誡。不知自古當

代國史、何因不令帝王親見之。」對曰「②國史既善惡必書、庶幾人主不為非法。止此畏有忤

旨、故不得見也。」太宗曰「③朕意殊不同古人。今欲自看國史者、蓋有善事、固不須論。若

有不善、亦欲以為鑑誡、使得自修改耳。卿可撰錄進來。」玄齡等遂刪略國史為編年體、撰高祖・

太宗實錄各二十卷、表上之。太宗見六月四日事、語多微文、乃謂玄齡曰「昔周公誅管、蔡而

周室安、季友鳩叔牙而魯國寧。朕之所為、義同此類、蓋所以安社稷、利萬民耳。史官執筆、

何煩有隱。宜即改削浮詞、直書其事。」侍中魏徵奏曰④「臣聞人主位居尊極、無所忌憚。惟

有國史、用為懲惡勸善、書不以美、後嗣何觀。陛下今遣史官正其辭、雅合至公之道。」

(吳兢『貞觀政要』卷七 文史)

問一、①～③の文章を日本語に訳しなさい。

問二、④の文章を書き下し文に改めなさい。

(II) 次の漢文を日本語に訳しなさい。

周家楣、字小棠、江蘇宜興人。咸豐九年進士、選庶吉士。散館、改禮部主事、

充總理各國事務衙門章京。…(中略)…泊日本關臺灣、海防亟、迺為策先謀足

以制日者。於是大學士文祥舉立海軍、造船艦、築砲臺、製槍械、采煤鐵、招僑

商、及用人、籌餉諸端、折衷衆說、屬草議上之。累遷郎中、擢五品京堂。

光緒改元、除太僕寺少卿、典四川鄉試。越二載、遷順天府府尹、兼總理各國事

務大臣、遭憂去。

(『清史稿』卷四四二)

(Ⅲ) 次の三つの語群の中からそれぞれ一つずつ選び、説明しなさい。

A 群

- ① 晋の文公 ② 八王の乱 ③ 『仏国記』 ④ 全真教

B 群

- ① ホンタイジ ② 互市 ③ 下関条約 ④ 張謇

C 群

- ① アリー・ブン・アビー・ターリブ ② サマルカンド ③ タンジマート
- ④ パレスチナ問題